

りんご新しい化栽培(高密度等)、ぶどう短梢無核栽培 ICT活用による短期習得実践道場 第2期 道場生募集!

長野農業改良普及センターでは、「りんご新しい化栽培(高密度等)」と「ぶどう短梢無核栽培(皮ごと食べられるぶどう品種: シャインマスカット)」の技術を短期間で習得し、先進技術の取組みを進めるため、下記により ICT(情報通信技術)を活用した

「～“稼げる技術”短期習得実践道場～」を開講しています。

第2期道場生を募集しますので、希望者は裏面、申込用紙に記入の上、3月26日までにお申し込みください。なお、受講には、「スマートフォン」、「携帯」、「パソコン」等の情報通信機器を備えていることが必要です。

書類審査の上、3月末日までに道場生を決定し、通知いたします。

【対象者】

新技術の「りんご新しい化栽培(高密度等)」または「ぶどう短梢無核栽培」に取り組む意欲があり、受講後長野地域^{注2)}の園地で技術導入を予定している者
・農家子弟 ・Uターン就農者 ・Iターン就農及び希望者 ・定年帰農及び定年新規参入者

注2) 長野地域とは、長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、小川村の9市町村です。

【開設期間】

平成30年4月～平成31年2月頃まで

【道場の場所等】

りんご技術実践ほ場：長野市上駒沢(実践品種：秋映)

ぶどう技術実践ほ場：長野市真島町(実践品種：シャインマスカット)

【実践内容】

1. 新技術習得研修

「りんご」及び「ぶどう」の各講座を“技術実践ほ場”などで年8回程度開催。

2. 作業実習及びほ場管理

新技術習得研修で学んだ事を自主的に“技術実践ほ場”で栽培管理作業と実践を行う。栽培管理作業と実践は随時可能。道場生の都合に合わせて行う「フレックスタイム管理作業」

3. 作業記録及びデータの配信

技術実践ほ場の「気象データ」および「ライブカメラ画像」や技術資料、研修に関する情報をWeb上の“情報集積場所”で共有。「facebook」も利用します。

【受講経費】受講及び“情報集積場所”の利用は無料。ほ場までの交通費及び作業着・作業靴・剪定用ハサミ等は個人で用意。通信機器の通信料は自己負担。

【募集人員】

「りんご新しい化栽培」及び「ぶどう短梢無核栽培」の講座毎に10名とする。

イメージ図

技術実践ほ場



第2期ぶどう実践道場



第2期りんご実践道場

①「クロープナビ(左写真)」で気象データ送信1時間毎

②カメラで画像配信2回/日



情報集積場所

関連データの配信

生育画像、気象データ(気温、降水量、日照時間等)を掲載

技術情報の掲載

- ①ほ場内の生育情報
- ②講習会時の画像配信
- ※新たにfacebookで情報配信
- ③主要作業の実践方法
- ④病虫害発生情報と対策
- ⑤各種講習会の案内



モバイル端末で確認

新技術習得研修

各ほ場で講座を開催(年8回程度)、共通講座

フレックスタイム管理作業

- ・道場生の都合に合わせて作業と生育観察
- ・いつでも「実践ほ場」に入園・観察が可能

情報共有

作業記録、質問、病虫害の写真投稿

↓
普及センター等関係者が回答

学んだ技術により開園

道場生応募申込書

ふりがな 氏名					写真 縦4cm × 横3cm		
生年月日	年 月 日						
住所							
連絡先 <small>必ず連絡の とれるもの</small>	携帯電話						
	メールアドレス						
農業者の区分 該当に○	・農家子弟 ・Uターン就農者 ・Iターン就農及び希望者 ・定年帰農及び定年新規参入者 ・その他 ()						
希望コース どちらかに○	りんご新わい化栽培 (高密植等)			ぶどう短梢無核栽培			
経歴 (農業参入の方は、 前職の内容、農業経 験・栽培歴等)							
志望動機 栽培状況 今後の栽培計画	・志望動機 ・平成〇年頃新技術に取り組み開始予定か。下段に取り組み開始から5年後の目標面積を記入願います。						
	1 りんごの 栽培状況 ・計画	現在の栽培方法 栽培面積 ↓	新わい化 (高密植等)	普通樹 (マルハ台等)	わい化栽培 (M26台等)	半わい化 (JM2台等)	合計
		5年後の 栽培面積	ル	ル	ル	ル	ル
2 ぶどうの 栽培状況 ・計画	現在の栽培面積 栽培方法 ↓	短梢無核栽培 (短梢平行整枝)	中梢一文字整枝	長梢X型整枝	合計		
	5年後の 栽培面積	ル	ル	ル	ル		
	5年後の 栽培面積	ル	ル	ル	ル		
参加要件 すべてに該当 すること	1. 情報通信機器 (スマートフォン、パソコン等)を持っている。 2. 長野地域に栽培ほ場を確保している、あるいは確保が見込まれている。 3. 研修会に出席し、自ら技術実践ほ場の管理作業を行うこと。 4. 受講終了後に「りんご新わい化栽培」又は「ぶどう短梢無核栽培」を確実に実施すること。 5. 普及センターが行う経営調査(収量、労働生産性等)に協力すること。						

上記に記載の上、3月26日までに下記あてに申込み下さい。

〒380-0836 長野県長野市大字南長野南県町686-1
 長野農業改良普及センター 担当者：古畠修一
 TEL：026-234-9535 FAX：026-235-8393
 E-mail：nagano-aec@pref.nagano.lg.jp
 3月末日までに道場生を決定します。